

# 神田通信

●歌稿の送り先は、本社です。  
毎月10日(必着)が締切。

土日の配達、翌日配達もありません。その点を考慮して余裕をもってお送りください。

●今年度後期の会費納入、まだの方はよろしくお願ひします。半年分、または一年分をグループでまとめて納めていただけると幸いです。

●9月号とともに新しい会員名簿が届いたことと思います。同封した振替用紙で代金を納入してください。グループで取りまとめて送っていただいてもかまいません。その際には連絡欄に明細をご記入ください。なお、名簿の取り扱いにはご注意ください。お願ひします。

◆12月6日に八十歳になる。男性の平均寿命まであと一年余り。まだ生涯を代表するような秀歌は作れていない。(藤森)

◆いつだったか朝刊を取りにポストを開けるとパトロールカードが入れてあった。未明のパトロールカードを見たのは初めてのこと。時間が午前1時3分頃とあった。(茂木)

◆映画「福田村事件」は関東大震災直後、恐怖心から理性を失った人々が暴走する話だった。その場にいれば、自分も加害者や被害者になったかもしれない。百年後の現在、人々を煽る声はますます大きくなっていないか。(高尾)

◆未知の職務に異動になって二週間。日々初の体験で一日が長い。本を読む気にもならない中、今日は編集作業に来てなんだからちょっと落ち着いた。(玉井)

◆札幌の円山動物園で待望の象の赤ちゃんが誕生しました。よちよち歩き、こてんと眠り、大喜びで水遊びをしています。女の子だそうです。(木村)

◆昨日阪神タイガースのあれが十八年ぶりに実現した。ファンというほどではないが、パーゲ

ンなどで街が賑わうのは良いことだ。(成彦)

◆富士山を見ると争いより平和を望む心になると、戦後は世界の元首にその絵を贈り続けた画家がいる。静岡での全国大会。美しい富士山が望める、望めたことを願ひつつ。(和美)

◆三年ぶりに上京した。カフェに入ると、注文は何とQRコードから！操作に苦戦し、カウンターに助けを求めた。それにしてスマホを持たない人はどうやっていくのだろうか？(藤田)

◆敬老の日、百歳のははに長寿のお祝いが届いた。十年、二十年はあつという間の気もするが、百年はやはり歴史だ。「地中海」は七十歳を越えた。(楢垣)

◆急激に高齢化が進み、五十年米のご近所さんが浅草を離れて行く。跡地に高層マンションが軒並み。朝日も射さず、心も暗くなりがちです。(鐵田)

◆9月13日(水)、今号の編集作業。並行して、会計は会計処理。後期の会費、名簿代に全国

大会の参加費もと、三人で真剣に頭を寄せ合っていました。さらに、全国大会の準備も大詰め。ホテル側との細かな打合せも必要とあって、いろいろと相談。てんでこ舞いの一日でした。

◆「第一歌集を読む」は、田土成彦歌集「遠隔会話」。二十代の田土さん、才恵さんとの出会い、結婚も。まさに「青春」の歌集です。

◆「月旦」には、話題のチャットGPTのことも。なぜ人は短歌を作るのかということが、あらためて問い直されているようでもあります。

◆九月も末近く、市原志郎氏の計報がやよび夫人から。「地中海」の青春時代をも知る人でし

た。どうぞ安らかに。(久我)

## ●本社編集日(予定)●

- 11月15日(水)
- 12月13日(水)
- 1月12日(金)
- 2月14日(水)

# クリップ

## ■入会届・退会届について

葉書に、①氏名(ふりがな)

②住所 ③電話番号 ④生年月

日 ⑤性別 ⑥送本開始(停止)

月を記入の上、本社に提出して

ください。退会届の場合は、①

②⑥の記入をお願いします。急

な送本停止には対応しきれませ

んのので、ご了承ください。

■会費納入について

会費は、半年分、または一年

分を前納してください。

各欄の月額は次の通りです。

・A欄 二〇〇〇円

・B欄 一五〇〇円

・C欄 一〇〇〇円

・購読 一〇〇〇円

二十歳未満の学生は五〇〇円

です。(若い人たちは是非ご勧

誘ください)

00160・4・179569 地中海社

振替用紙の連絡欄に内訳をお  
書きください。支社・グループ  
でまとめて納入していただける  
と幸いです。

## ■原稿用紙のご注文について

一冊一五〇円。それに送料が

かかりますので、まとめてのご

注文がお勧めです。本社、また

は担当の茂木城までご連絡く

ださい。こちらから発送する際

に振込用紙を同封いたしますので、

代金はそれを使って振り込んで

ください。

## ■本誌の追加注文について

本社に葉書にてご連絡くださ

い。代金は一冊一〇〇〇円。た

だし、七〇周年記念号について

は、一冊二〇〇〇円です。会費

と同じ「地中海社」の口座にお

願います。

## ■見本誌について

勧誘用に見本誌をお求めにな

る場合は、送料のみご負担いた

できます。二冊までなら二〇〇

円分の切手を同封してお申し込

みください。

## ■歌集を出版する際には

地中海叢書番号をご請求くだ

さい。葉書に住所氏名の他に、

①歌集名(未定の場合には仮題

でも)②発行時期 ③版元を記

入して本社宛に。折り返し、登

録した叢書番号と事務手続きの

文書をお送りいたします。

出版後には本社保管用に一冊

お送りください。

■九曜書林は、比較的安価な歌

集出版を考えていて、自分では

どうしていいか分からず困って

いる方のために立ち上げました。

印刷・製本は、本誌の印刷をし

ている京成社にお願いしていま

す。二、三〇万円くらいでも予

算にのじた出版が可能です。ま

ずは、編集部にご相談ください。

## ■本社への連絡について

葉書か封書でお願いします。

電話はありますが、常駐する者

がおりませんので、誰かが本社

で作業している時にしか通じま

せん。急を要する場合には、

・藤森：☎ 090-8301-6423

・久我：☎ & FAX 043-241-7925

までご連絡ください。

## ■本誌の発送について

毎月、藤森巳行が宛名シール

を作成し、印刷所から発送して

もらっています。万が一、届か

なかった場合には、担当の藤森

までご連絡ください。

## 寂悼

渡辺真吾さん(鮎子)、

九月十六日に逝去。

八十一歳。